

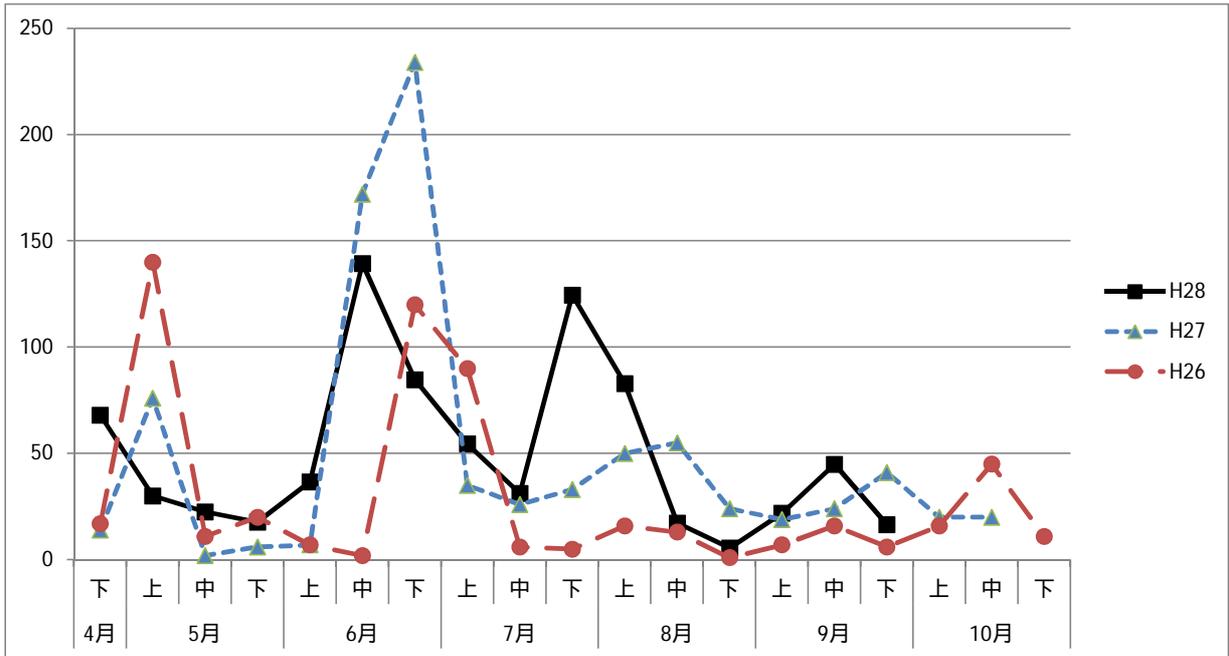
南部町福士地区の茶園におけるハマキガ類の発生状況(H26～H28)

～環境保全型栽培体系の実証と普及～

峡南普及センターでは、山梨県茶振興協議会と連携し、茶園で発生が見られる害虫「ハマキガ類」年間の発生状況を調査しています。

薬剤によるハマキガ類の防除に際しては、通常、成虫発生ピーク時から7～10日後の散布が効果的です。過去3年間のデータを元に、適期防除の目安としてご活用ください。

チャハマキ発生状況(H26～)



チャノコカクモンハマキ発生状況(H26～)

